

快適空間便り

～ 緑 ゆたかな街づくり～

平成 26 年
9 月 19 日①
編集・発行
見附市建設課
景観緑花係

街を歩いていて、道路脇など綺麗に管理された草花を見かけることはありませんか。それらの中には地域住民の方々や市民団体、企業がボランティアで緑化活動に取り組まれている場所も多くあります。

見附市では市民とともに、美しい景観や歩きたくなる空間づくりを目指して「快適空間づくり事業」を推進しています。現在、46 団体 578 名がボランティアで活動をしています。今回はその中から、2 団体をご紹介します。

小栗山古希の会

(見附市小栗山町)

県道長岡・見附・三条線を三条方面に向かっていくと、新潟小学校付近から右手の方に、サルビアが真っ赤な帯になって見えます。これらは「小栗山古希の会」の皆さんが管理されています。代表の佐藤数幸さんにお話を伺いました。

今年はサルビア 400 本を定植。定植時は、老人会約 40 名総出で行っているとの事。夏には若妻会からも花摘みをお手伝いいただき、長く花を楽しめるよう努力しているそうです。遠くからも花がよく見えるように除草作業もこまめに行っています。

県道沿いの小栗山入口花壇は手入れが行き届いており、日々草とサルビアが元氣よくお出迎えています。



小栗山町入口を彩る見事な花壇



佐藤数幸さんと大きく育ったサルビア

これだけの草花を管理するには、大変な苦労があるのだと思い、秘訣を聞いてみました。「老後の楽しみとしてやっています。とにかく楽しいし、心身ともに自分の健康対策だと思ってやっています。自分で楽しんでいることが、他の人にも楽しんでいたければ幸いです。」とおっしゃっていました。

花づくり同好会

(昭和町 1 丁目 3 区)

こちらは昭和町 1 丁目。見附自動車学校裏の住宅地の中に突然、お花畑が現れます。取り組んでいらっしゃるの「花づくり同好会」(代表 梶澤操さん)のみなさんです。

メンバーは昭和町 1 丁目 3 区の有志 18 名です。当日は急な取材にもかかわらず、梶澤さんのお声かけで 8 人の方々からお集まりいただきました。

オレンジ色のコスモスとその手前にはジュニア、メランポディウムが咲いていて、とてもカラフルな広場です。



花づくり同好会のみなさん



住宅地に一面のヒマワリ(夏)

活動は毎月第 2, 4 土曜日。朝 6 時から 1 時間程度作業をします。夏はヒマワリ、秋はコスモスが広場いっぱい咲きます。これらの花は、みなさんが種まきから育てたものです。それだけに愛着も十分。たくさんの人達にこの花畑を見に来てほしいそうです。

来年は菜の花を植えてみたいな、ヒマワリやコスモスの中に迷路のような道を作ったらどうだろう、座って眺められるくつろぎスペースがあるといいよね...など、みなさん楽しそうに広場の構想を話し合っていました。

ご紹介した 2 団体のお花は今が見頃です。秋空の下、ぜひ訪れてみてください。今後も緑化活動に取り組む団体をご紹介します。また、「快適空間づくり事業」に取り組む希望される団体を随時募集しています。お近くの道路脇、植樹帯、コミュニティ広場等を素敵な空間にしてみませんか。

～「快適空間づくり事業」のご案内については、裏面をご覧ください～

※ 市、県道沿いの植樹帯については、地先住民、ご家族など、個人での活動申込みができます。お家の前の街路樹をきれいなお花で飾りませんか？